

質問 順番	議席 番号	議員氏名	質問事項及びその要旨	答弁者
1	10	渡 辺 ふさ子	<p>国民健康保険（国保）の県単位化について</p> <p>1. 平成 30 年度の保険税について</p> <p>(1) 資産割は撤廃に向けて低減を図ってきており、引き続き検討しながら対応を考えていきたいという過去の答弁があった。算定方式の見直しを進める中に資産割の撤廃も含まれるのか伺う。</p> <p>(2) 県単位化に伴う市町村納付金の試算結果によると、岩沼市は一人当たりの保険税が 28 年度決算ベースの 109,662 円に対し、29 年度の試算結果は 93,141 円で 15.1%の減額が示された。試算結果についての見解を伺う。</p> <p>(3) 厚労省は「標準保険料率は保険料算定の参考にはなるが、実際に賦課・徴収する保険料率を決めるのは市町村」として、被保険者一人一人が受け入れられる保険料負担という観点から、法定外繰り入れや応能・応益割合などについて、市町村の配慮を求めている。</p> <p>① 法定外繰り入れを否定するのではなく、検討も含め、国保税の減額を検討してはどうか伺う。</p> <p>② 応益割合がふえると多子世帯などの負担が増える。応益負担をふやさない方向で検討してはどうか伺う。</p> <p>(4) 28 年度末の国保の財政調整基金保有額は約 7 億 6,004 万円である。28 年 3 月の国保加入者数 9,178 人で割ると、一人当たり 82,811 円、27 年度末の国保加入世帯数 5,684 世帯で割ると 133,716 円になる。低所得者が多く、負担率の重い国保税は減額の方で税率の見直しを進めるべきでないか。</p>	市長
			<p>パークゴルフ場の整備について</p> <p>1. 21 年度から毎年のように複数の議員が質問しており、今年度の質問にも「財源のめどがたっていない状況にあります」との答弁があった。改めて伺う。</p> <p>(1) パークゴルフ場の必要性について見解を伺う。</p> <p>(2) 他自治体の調査などの検討はしてきたのか伺う。</p> <p>(3) 整備費について試算はしているのか伺う。</p> <p>(4) 角田市のパークゴルフ場を利用している岩沼の高齢者や老人会などの方から強い要望がある。元</p>	市長 教育長

(続)	10	渡辺 ふさ子	<p>気に長生きしていただき、健康かつ笑顔で過ごしていただくことは、医療費の軽減にもなり、健幸先進都市岩沼のアピールにもなる。具体的に検討していく時期ではないか伺う。</p>	市長 教育長
			<p>野生鳥獣被害対策について</p> <p>1. イノシシによる農産物の被害がふえ、農家や家庭菜園をしている市民から対策を求める声が寄せられている。市は箱わなを28年度で5台ふやし、イノシシ捕獲数は27年度の25頭から28年度の77頭と3倍以上にふえている。しかし、野生鳥獣による農作物の被害状況調査票によると、イノシシによる被害額が27年度の約250万円から28年度は約462万円と急増している。イノシシの増加数に対策が追い付かないのが現状ではないか。見解を伺う。</p> <p>2. 市の有害鳥獣対策のホームページには「市鳥獣被害対策実施隊では高齢化が進み、また後継者の不足も問題となってきています。岩沼市農産物有害鳥獣対策協議会では、有害鳥獣対策に資するため鳥獣被害対策実施隊後継者の確保と育成を目的に、狩猟免許取得の助成を行っています」と掲載されている。現在のわな管理者は9名であり、後継者対策が急がれる。</p> <p>(1) 若い人も含め、積極的なアピールをしてはどうか伺う。</p> <p>(2) 狩猟免許取得の助成として、狩猟免許試験の手数料、狩猟試験受験者用講習会の受講料があるが、奨励費のような新たな助成を検討してはどうか伺う。</p> <p>3. 29年12月5日現在でイノシシ捕獲数は68頭であり、すでに市の被害防止計画の40頭を超えている。餌の少ない冬場も油断できない。現在箱わなは実施隊の私物4台を含めると19台だが、今後もふやしてはどうか。</p> <p>4. 今年度から導入されている「逃げまるくん」について、経過報告があれば伺う。</p>	市長
2	2	菊地 忍	<p>市民図書館について</p> <p>1. 利用者数について伺う。</p> <p>2. OPAC（オンライン蔵書目録）の利用状況について伺う。</p> <p>3. 駐車場の利用状況と問題点について伺う。</p>	教育長

(続)	2	菊地忍	<p>4. 駐車場の確保について</p> <p>(1) 立体駐車場の設置を検討してはどうか伺う。</p> <p>(2) 新たな土地の確保を検討してはどうか伺う。</p> <p>5. 運営と財政について</p> <p>(1) 駐車場の有料化を検討してはどうか伺う。</p> <p>(2) 民間との複合施設運営を検討してはどうか伺う。</p> <p>6. ホームページの活用について</p> <p>レスポンスWebデザインでのサイト作成を検討してはどうか伺う。</p>	教育長
			<p>所有者不明土地について</p> <p>1. 市内の所有者不明土地についてどのように捉えているのか伺う。</p> <p>2. 所有者不明土地の対策について伺う。</p>	市長
3	9	須藤功	<p>高落札率の工事入札について</p> <p>1. 岩沼市の工事入札執行について</p> <p>(1) 一般競争で行う基準は何か。</p> <p>(2) 市内・市外業者を区別する基準は何か。</p> <p>(3) 最低制限価格の設定は何時、誰がどのように決定するのか。</p> <p>(4) 平成27・28年度の平均落札率を伺う。</p> <p>(5) 昨年まで行っていた予定価格の事前公表はどうしてやめたのか。</p> <p>(6) 予定価格の事前公表がないのに落札率が高いと思わなかったか。</p> <p>2. 今年度上期の一般競争入札における状況について</p> <p>(1) 私が調査したところ、岩沼市は近隣市町と比較して落札率が高止まりしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 岩沼市は一般競争入札の35件中24件が98%以上の落札。平均落札率は約98%。 ・ 亘理町は一般競争入札の49件中7件が98%以上の落札。平均落札率は約85%。 ・ 名取市は一般競争入札の33件中16件が98%以上の落札。平均落札率は90%。 ・ 仙台市は1億円以上の一般競争入札（土木工事のみ）の19件中3件が98%以上の落札。平均落札率は92%。 <p>① 予定価格の事前公表がないのに、当市が高止まりしている状況をどう捉えているのか。</p> <p>② 過去に百条委員会で入札率が98%で官製談合の話題になったと聞く。平均落札率が98%の入</p>	市長

(続)	9	須藤 功	<p>札は問題ないと見ているのか。</p> <p>③ 単刀直入に伺う。予定価格の漏えいはないのか。</p> <p>④ 高い落札率で間接的に被害を受けるのは、市民だと思ふ。そのことについて伺う。</p> <p>(2) 高い落札率で生ずる請負差額について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 岩沼市は約 38 億円発注し、請負差額は約 7,200 万円。 ・ 亶理町は約 37 億円発注し、請負差額は約 5 億 5,300 万円。 ・ 名取市は約 45 億円発注し、請負差額は約 4 億 4,300 万円。 ・ 仙台市は約 35 億円発注し、請負差額は約 2 億 6,500 万円。 <p>① 市長にお金のかかることを言うとき「財源の手当てをしなければいけない」とか「その前にやらなければならないことがある」と言う。他自治体（亶理・名取・仙台）は、工事請負差額が当市より多額だ。どう思うか。</p> <p>② 単純計算ではあるが、亶理町の 5 億 5,300 万円の差額があれば、今回市民から出された陸上競技場を改修する請願ならすぐにでも改修可能です。また、今定例会で提案された補正予算の中に『強い農業づくり（4,485 万円）』は補助金なくとも 10 回以上できる計算です。入札改革に取り組む時期と思うが見解を伺う。</p> <p>③ 上期だけの数字なので全体的に見れば、もっと多くの請負差額が出ることになる。公共工事に関する入札の公平・公正さも重要な責務であると思うが見解を伺う。</p>	市長
4	6	大友 健	<p>行政区長制度について</p> <p>1. 区長制度の現状について</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 区長の任務・業務（仕事）とは何か。 (2) 規定にはないけれど、ほかに期待される役割もあるのか。 (3) 区長の人数、報酬、報酬総額はいくらか。 (4) 報酬は何に対して支払われているのか。 (5) 市の広報の配布について。 (6) 区長の選任方法について。 <p>2. 町内会（自治会）について</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 区長推薦のほか町内会経由にはどんなものがあるのか。 	市長

(続)	6	大友 健	<p>るか。</p> <p>(2) 任意団体と線は引かず、協働の関係を公式に深めてはどうか。</p> <p>(3) 震災時、区長と町内会（ふれあい防災組織）との連携はどうだったのか。</p> <p>(4) 高齢化などで一部町内会の運営が難しくなっている面があることを認識しているか。</p> <p>(5) 地域コミュニティ推進の担い手として、町内会の活性化を図るべきではないか。</p> <p>(6) 町内会長に区長が就いている例をどう思うか。</p> <p>3. 区長制度の将来について</p> <p>(1) 区長制度は今、必要性が薄れているのではないか。</p> <p>(2) 広報配布などを町内会に移管してはどうか。</p> <p>(3) 区長制度を廃止し、報酬総額を町内会に交付してはどうか。</p> <p>(4) その交付金は「住民による地域づくり」「協働のまちづくり」の推進に、いっそう役立つのではないか。</p>	市長
5	1 1	佐藤 一郎	<p><u>文化財について</u></p> <p>1. 原遺跡（玉前駅家(たまさきのうまや)）の発掘調査について</p> <p>(1) 今後どのように調査を行うのか伺う。</p> <p>(2) 遺跡発掘に際してどのような課題があるのか伺う。</p> <p>2. 高大瀬遺跡について</p> <p>(1) 発掘調査後の展示状況について伺う。</p> <p>(2) 遺跡発掘はどのような評価を受けているのか伺う。</p> <p>(3) 今後どのように活用するのか伺う。</p> <p>3. 千貫の松の伝承について</p> <p>(1) 伊達政宗公が仙台城を築城する際に千貫の松を伐採しようとしたら、漁師から一千貫文を献じられ伐採を免れたとの伝承をどのように認識しているのか。</p> <p>(2) 駿府政事録（駿府記）によると、松平陸奥守政宗（政宗公）は「大御所徳川家康公に献上する初鱈を獲るよう」、2人の藩士に命じたが、海岸の漁師は「きょうは、潮の色が異常で、不吉だから船は出したくない」と難色を示した。一人の漁師が、殿様の命だからと海へ出たが、盛り上がる大波に</p>	市長 教育長

(続)	1 1	佐藤 一郎	<p>遭遇し、千貫山の麓の松に流れ着いたという「千貫の松伝承」が記載されている。この記録について、どのように認識しているのか伺う。</p> <p>(3) 伊達治家記録の貞山公治家記録に慶長の津波報告で、「千貫松（中略）麓ヨリ峰上数千株一列ニ並立テリ。名取郡ニアリ。逢隈河ノ水涯近ケレハ、海潮ノ餘波」と記載されているが、この記録について、どのように認識しているのか伺う。</p> <p>(4) 千貫の松伝承を後世に伝え、防災教育などに活用すべきと思うが、見解を伺う。</p>	市長 教育長
6	3	高橋 光孝	<p>インバウンド・観光対策について</p> <p>1. 本市のさまざまな事業の中で、インバウンドを初めとした国内外への観光対策、交流人口増加対策の重要性をどのように考えているのか伺う。</p> <p>2. 国が行う観光立国、そして仙台空港民営化が行われた中で、本市における交流人口はどれくらいふえ、どのような効果があったか伺う。</p> <p>3. 本市の観光客誘致に対して、どのような具体策をとっているのか伺う。</p> <p>4. インバウンド対策のためには、アウトバウンド推進も重要と考えるが見解を伺う。</p> <p>5. 4市9町で組織されている宮城インバウンドDMO推進協議会での、本市の役割と成果について伺う。</p> <p>6. 旅行会社や一般社団法人宮城インバウンドDMOなどへの働きかけを本市独自でどのように行っているのか伺う。</p>	市長
7	7	布田 恵美	<p>駅前周辺の活用について</p> <p>1. JR岩沼駅前、広場の整備以来、季節の行事や地域の大きな行事に連動したイベント開催場所など、通勤通学の乗降客のみならず、地域内外の方々が楽しくにぎやかに集う場所の一つになっている。</p> <p>昨年12月定例会の市政報告では「亀塚第一住宅跡地、公設小売市場跡地並びに駅前の民有地の活用」と述べられており、建設着工、また事業者選定の段階に進んできているものもある。</p> <p>(1) 当時、「駅前周辺をうまく利用していきたい」と述べていたが、具体的に思うように進んでいるのか伺う。</p> <p>(2) 一般質問では「地権者の方から地域貢献のために土地の活用もどうかというような提案もあったことから、職員のプロジェクトを立ち上げて、民</p>	市長

<p>(続)</p>	<p>7</p>	<p>布田 恵美</p>	<p>間の要望に応じていきたいというスタンスであり、これからいろいろ議論をさせていただきたい」と答弁されていた。約1年が経過して、この間、どのように取り組み、進捗はどのようになっているのか伺う。</p> <p>(3) 駅前周辺において、朝夕、特に雨天時には送迎の自家用車やバスなどで大変混雑して渋滞が起きており、対応策を望む声も出ている。現状についての認識と今後の対応について伺う。</p>	<p>市長</p>
			<p><u>(仮称) 岩沼市地域社会活動・地域コミュニティ形成支援施設整備について</u></p> <p>1. 10月19日に安全祈願祭が行われ、建設工事が行われている中で、多くの市民が完成を待ち望んで関心を寄せている施設である。</p> <p>市政報告の中で、「開所に向けて検討委員会を中心に地域の皆様と検討を進めてまいります」とあったが、具体的にどのように進めているのか伺う。</p> <p>(1) 6月定例会の一般質問で「地域社会活動・地域コミュニティ形成支援施設検討委員会のほうで、この管理運営についてご検討いただくことにしており、その中身を踏まえて決定してまいりたい」と答弁された。その後、約半年が経過して、どのような経過で進み、施設の管理運営はどのようになったのか伺う。</p> <p>(2) 施設の中には、チャレンジショップ設置も計画されていると伺っている。計画、規模、公募スケジュールはどのように検討されて、また、商工会との協議は進んでいるのか伺う。</p> <p>2. 周辺環境などの条件もあり規模に限りはあるものの、立地に恵まれた公共施設として、多くの方から完成したら早速使いたいとの声が寄せられている。幅広い世代が、活発な市民活動を展開していける施設として、早い段階から施設の概要を発信していくことが大事だと考えるが見解を伺う。</p>	<p>市長</p>
<p>8</p>	<p>5</p>	<p>佐藤 淳一</p>	<p><u>公共施設等総合管理計画と各施設の長期的プランについて</u></p> <p>1. 公共施設等総合管理計画について</p> <p>(1) 現在策定済みの個別計画（市営住宅長寿命化計画など）のほかに、総合管理計画に基づき新たに策定する、または策定した個別計画はあるのか伺う。</p>	<p>市長 教育長</p>

(続)	5	佐藤 淳一	<p>(2) 公共施設等のマネジメントには全庁的な取組体制が必要であるという認識は総合計画でも述べられている。全庁的な会議や専任部署の設置に係る進捗状況やいわゆる情報の一元化などによる情報の共有は行われているのか伺う。</p> <p>(3) 東日本大震災の復興事業で数十年分ともいえるような多くの公共施設が建設された。公共施設等のマネジメント（最適化と中長期的な視点でのマネジメント）という視点からすれば、同じ時期に多くの施設を整備することは、将来の大きなリスク要因になると思うが、今後の公共施設の整備・管理、市の財政にどのように影響し、また、どのように対応していくのか伺う。</p> <p>(4) 総合的な公共施設マネジメントについて</p> <p>① 新たに建設予定の施設、必要と考える施設、また、大規模な補修等が必要と考えている施設はあるのか伺う。</p> <p>② 既存の公共施設の総量について、23年後の2040年においても維持することが可能と考えるのか伺う。</p> <p>③ 人口減少や人口構成の変化などの環境変化により、今後統廃合を検討していく可能性のある施設はあるか伺う。</p> <p>④ 公共施設ごとの利用者1人当たりの管理運営コストを把握しているか伺う。</p> <p>⑤ 公共施設のマネジメントには市民の理解・協力が不可欠であるとする。今後市民が理解しやすい形で公共施設に関する情報提供をすべきと考えるがどうか伺う。</p> <p>2. 各施設の長期的プランについて</p> <p>(1) 学校教育系施設について</p> <p>(2) 公営（市営）住宅について</p> <p>(3) グリーンピア岩沼について</p> <p>(4) 陸上競技場等、体育施設について</p> <p>(5) 復興事業で整備した施設について</p>	市長 教育長
9	14	長田 忠広	<p><u>教育行政について</u></p> <p>1. 教職員の働き方改革について</p> <p>(1) 岩沼市の取組を伺う。</p> <p>(2) 小中学校にタイムカードを設置したが効果を伺う。</p>	市長 教育長

(続)	14	長田 忠広	<p>(3) 教員の事務作業（学習プリント印刷や授業準備等）等をサポートするスタッフ（事務補助員）を配置してはどうか伺う。</p> <p>(4) 教員一人当たりの担当授業時数の軽減とそれに伴う授業準備の充実を図るため、小学校における専科教員を配置してはどうか伺う。</p> <p>2. 部活動について</p> <p>(1) 部活動のあり方について見解を伺う。</p> <p>(2) 外部指導員についての取組と課題を伺う。</p>	市長 教育長
			<p>がん対策について</p> <p>1. 岩沼市のがん対策の取組と課題を伺う。</p> <p>2. 小中学校におけるがん教育について、どのように取り組んできたか伺う。</p> <p>3. PETがん検診の助成制度を創設してはどうか伺う。</p> <p>4. 胃がん対策として、住民健診にピロリ菌検査を導入してはどうか伺う。</p> <p>5. 医療用ウィッグ（かつら）購入経費の助成制度を創設してはどうか伺う。</p>	市長 教育長
10	4	植田 美枝子	<p>施設の維持管理費について</p> <p>1. 震災後（6年8か月）にふえた施設の維持管理費について</p> <p>(1) 千年希望の丘は、交流センターを含めて平成29年度の予算が計上されているがいくらか、改めて伺う。</p> <p>(2) 玉浦コミュニティセンターは29年度いくらか見込んでいるか改めて伺う。</p> <p>(3) 3か所の排水機場の管理費は年間いくらかと想定しているか。</p> <p>(4) 新火葬場の管理費は旧火葬場の管理費よりいくらか上がると想定しているのか伺う。</p> <p>(5) 30年7月に完成予定の（仮称）岩沼市地域社会活動・地域コミュニティ形成支援施設の管理費はいくらかと想定しているか伺う。</p> <p>(6) ほかに新設された施設の維持管理費も加えると、総額いくらかになると見込んでいるか伺う。</p> <p>(7) 施設ではないが、ごみ処理費（巨名負担金）は年間いくらか。</p> <p>(8) 人口増加は考えにくい中で、市税の増収は余り見込めないと考えるが、維持管理費の財源の手当てをどう考えているか伺う。</p>	市長

(続)	4	植 田 美枝子	<p>(9) 維持管理費は今後、固定経費となるがどのように考えているか伺う。</p> <p>(10) 市民サービスが基本だと考えるが、施設維持管理費がかさみ、市民サービスがおろそかになるおそれはないか伺う。</p> <p>(11) 予算規模が震災前の水準に戻ると、管理費のウェイトが高くなるがそこをどう考え、どう対処する考えか伺う。</p>	市 長
			<p>亀塚第一住宅跡地の応募状況について</p> <p>1. 9月20日から10月13日まで募集要領及び様式等を配布したが、他事業者からの問い合わせはなかったのか。</p> <p>2. 公募型プロポーザル方式により多くの事業者が応募できるように長く期間を取ったと説明があったが、事実上、応募登録の締め切りが10月13日になっており、約3週間と短かったため1事業者のみの登録となったのではないか伺う。</p> <p>3. 応募要領に関する質問は7つあったが、全て1事業者による質問か伺う。</p> <p>4. 企画提案が1事業者だった場合、「内容による」とのことだったが内容によっては再募集する考えはないか伺う。</p> <p>5. 28年12月定例会の市政報告での地方創生の推進の考えは、公募方式にしたことで全て白紙なのか伺う。</p> <p>6. 市民図書館でのパネル展示も白紙なのか伺う。</p>	市 長
1 1	8	酒 井 信 幸	<p>利用者のサービス向上について</p> <p>1. 総合案内窓口の新設について</p> <p>(1) 以前、同僚議員の総合案内窓口の新設についての質問に対して、市長は「再検討させていただき、総合案内窓口の実施を検討していきたいと考えています」と答弁しているが、その後、どのように検討してきたのか伺う。</p> <p>(2) 市民課窓口の一部に総合案内の窓口を設置してはどうか伺う。</p> <p>2. 公衆無線LAN (W i - F i) の設置について</p> <p>(1) このことについて市長の見解を伺う。</p> <p>(2) 観光スポット (竹駒神社、金蛇水神社、グリーンピア岩沼、ハナトピア岩沼、千年希望の丘等) へのW i - F i の設置をどのように考えているか伺う。</p>	市 長

(続)	8	酒井信幸	<p>(3) 市民図書館等の公共施設へのWi-Fiの設置をどのように考えているのか伺う。</p> <p>(4) 防災対応としてWi-Fiの設置をどのように考えているのか伺う。</p>	市長
12	1	佐藤剛太	<p>若い世代の投票率低下について</p> <p>1. 10月22日に行われた宮城県知事選挙及び衆議院議員選挙について</p> <p>(1) 年代別投票率について</p> <p>① 18歳から19歳までの投票率について伺う。</p> <p>② 20歳から49歳までの投票率について伺う。</p> <p>③ 65歳以上の投票率について伺う。</p> <p>④ 投票率についての見解を伺う。</p> <p>(2) 投票環境の向上について</p> <p>① 期日前投票所や通常の投票所以外に移動投票を実施した数や場所について伺う。</p> <p>② 多くの人が集まる場所（スーパーや駅）で期日前投票所を設置することが必要と考えるが見解を伺う。</p> <p>(3) 若い世代の投票率低下による課題について 教育に力を入れるまちづくりを進めているが、教育を必要としている若い世代や子育て世代の投票率が非常に低くなっていることが、今後の市政への課題だと考えるが、見解を伺う。</p> <p>(4) 主権者意識の向上について 若い世代や義務教育の世代に主権者意識向上のため、どのようなことを行っているのか伺う。</p>	市長 教育長 選挙管理委員会委員長
			<p>災害への対応について</p> <p>1. 台風21号の対応について</p> <p>(1) 西部地区山沿いに避難勧告が発令され、避難所に4世帯13人が避難されたが、毎年行っている総合防災訓練で生かされた点と今後の課題となった点を伺う。</p> <p>(2) 防災アプリをどのように活用したか伺う。</p> <p>(3) 新しく土砂災害危険地域に指定された地域のハザードマップ作成の進行状況について伺う。</p> <p>2. 児童生徒への対応について</p> <p>(1) 居住地が土砂災害危険地域に該当する世帯数と児童生徒数を伺う。</p> <p>(2) (1)に該当する児童生徒数に対して台風時の災害に対する対応を行っているのか伺う。</p>	市長 教育長

(続)	1	佐藤 剛太	<p>(3) 学校にいる間に土砂災害警戒情報が発表された際の対応について伺う。</p> <p>3. 西部地区の防災拠点について</p> <p>市長は西部地区に防災の拠点が必要と言っているが、今後西部地区の防災の拠点づくりをどのように進めていくのか伺う。</p>	市長 教育長
-----	---	-------	--	-----------